



7月 誕生会

…短冊に願いを!七夕飾り…

施設サービス課 首藤 珠佐

七夕は 昔、中国から日本に伝わった星祭り。鷲座のアルタイルと呼ばれる牽牛星(彦星)は農業の仕事、琴座のベガと呼ばれる織女(織姫)は裁縫の仕事を司る星。此の2つの星は 旧暦7月7日に天の川を挟んで 最も輝いているため、この日を一年で一度の巡り合いの日と考え“七夕ストーリー”が生まれました。

たなばたに因んで 予め 手作業の得意な方に、三角や四角・星形に切った折り紙などを準備し、色の組み合わせを考えながら輪飾り・輪つづり・輪っかつなぎ・3角つづり・ひし形つづりで繋げて 笹の飾り付けを完了。短冊に各自の願い事を書いてもらい、枝に結び付けました。笹を食堂前に設置した処、出入りする際には 自分が書いた短冊を探される方が多かったようにお見受けしました。幾つになっても 夢や希望は 永遠に持ち続ける事の大切さを 思い知らせれました。利用者の方々の願い事が 叶うことを願っています。7日(日)に7月生の誕生会を開催し、誕生者は以下の4名です。



大迫 妙子 さま 大正 14 年生 99 歳
大村 園子 さま 昭和 8 年生 91 歳

池田 つるゑさま 昭和 5 年生 94 歳
渡邊 節子 さま 昭和 8 年生 91 歳

